

とっどりの元気づくり会議 全体会議

【西部チーム】



平成28年11月24日(木)
@鳥取県庁 講堂

とっどりの元気づくり全体会議 (第2回)



テーマ

県西部の自然、歴史、文化を活かした地域づくり
—NPO、企業、自治組織等の強みを活かして—
～地域の交通・滞在拠点の創出とネットワークづくり～



『古民家・空き家』を有効に利活用し、
地域の拠点に。

2016/11/22

1

とっどりの元気づくり全体会議 (第2回)



課題

- ◆圏域での連携・協力（人口減少により、益々重要に）
- ◆人口減少・少子高齢化により、今後、地域に新たな機能・役割が必要（公民館や自治会が担うことが難しい）
（→より柔軟に動ける拠点、仕組み 等）
- ◆地域にある資源を十分に活用し切れていない
（→思わぬモノが地域資源になる可能性も）
- ◆今後、各地域で「空き家」の問題が深刻化してくる
（→景観、見栄え、見た目の印象が悪い 等）

2016/11/22

2

とっどりの元気づくり全体会議 (第2回)



「これから」の地域に必要な機能、
「これから」の地域に活力を生み出し、
持続させる役割を果たせる拠点が必要。

公民館や自治会の集会所では担うことが
難しい新たな地域の拠点。

そこで着目したのが・・・

2016/11/22

3



「古民家」

&

「空き家」

（遊休施設や遊休不動産）

2016/11/22

4



■ 「古民家・空き家等」を利活用した施設をネットワーク化し、以下の視点による連携事業を実施

①情報発信

②巻き込む・広げる

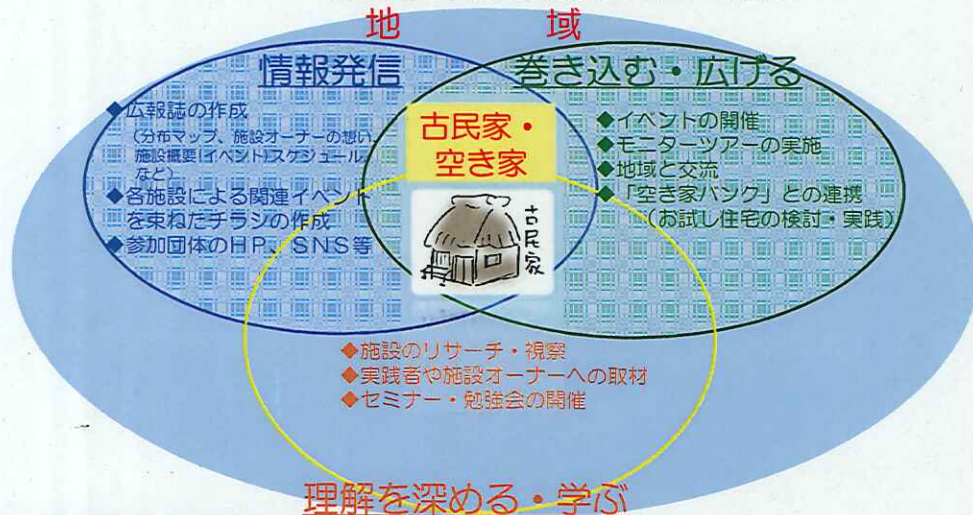
③学ぶ・理解を深める

2016/11/22

5



テーマ：県西部の自然、歴史、文化を活かした地域づくり-NPO、企業、自治組織等の強みを活かして～地域の交通・滞在拠点の創出とネットワークづくり～

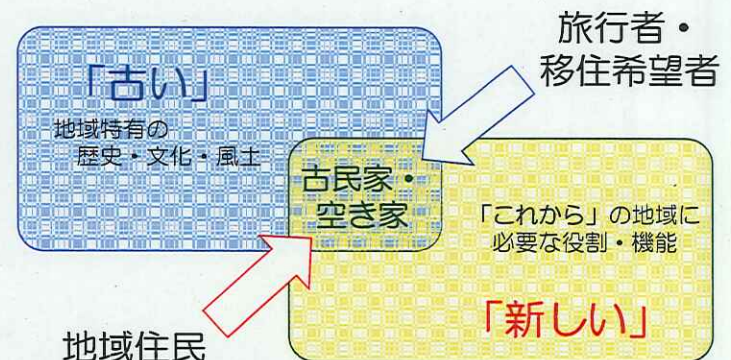


2016/11/22

6



『古民家・空き家』は、地域の「古い」と「新しい」の交差点！



2016/11/22

7

『古民家・空き家』は、地域の
「古い」と「新しい」の交差点！



幸せを感じながら鳥取の時を
楽しめる場

「古民家・空き家」は
地域資源となりうる？

既に鳥取県西部には、
「古民家・空き家」を趣あるカタチで
利活用されている施設が少なくない。



周辺エリアの魅力やイベント・行事も
併せて情報発信し、交流人口・交流密度
を高める。

「古民家」の可能性

- | | |
|--------------|-----------|
| 古民家×異世代交流 | 古民家×観光・宿泊 |
| 古民家×子育て | 古民家×アート |
| 古民家×自然体験 | 古民家×健康 |
| 古民家×防災 | 古民家×移住・定住 |
| 古民家×食 | 古民家×経済 |
| 古民家×介護・認知症予防 | 古民家×学び |

etc. . . .



このプロジェクトにより、
「古民家・空き家」の
地域における可能性を探ります。



西部チームの動き～これまで～

■平成28年10月15日（土）14:00～14:25
とっどりの元気づくりプロジェクト第1回西部チーム会議 開催

- ・プロジェクトの組織体制について
- ・幹事会（幹事長、副幹事長）、事務局について
- ・プロジェクトの概要について
- ・今後の進め方について



西部チームの動き～これまで～

とっどりの元気づくりプロジェクト第1回西部チーム会議



西部チームの動き～これまで～

■平成28年10月15日（土）14:45～16:45
とっどりの元気づくりプロジェクトチームキックオフ研修 開催
テーマ／「古民家・空き家を利活用した施設を中心とした地域づくりの可能性」

- ・講演／「リノベーションスクール@鳥取」の取組みから
講師：佐々木 優一さん（鳥取県住まいまちづくり課）
- ・事例、取組みの紹介
①吉田 輝子さん（「わだや」）
②松本 誠二さん（「わだや」でのおでん屋さん）
③やらいや逢坂（「まぶや」）
- ・質疑応答

とっどりの元気づくり全体会議（第2回）



西部チームの動き～これまで～

とっどりの元気づくりプロジェクトチームキックオフ研修



2016/11/22

16

とっどりの元気づくり全体会議（第2回）



西部チームの動き～これまで～

とっどりの元気づくりプロジェクトチームキックオフ研修



2016/11/22

17

とっどりの元気づくり全体会議（第2回）



西部チームの動き～これまで～

とっどりの元気づくりプロジェクトチームキックオフ研修



2016/11/22

18

とっどりの元気づくり全体会議（第2回）



西部チームの動き～これまで～

とっどりの元気づくりプロジェクトチームキックオフ研修



2016/11/22

19

とっどりの元気づくり全体会議（第2回）



西部チームの動き～これまで～

「古民家」取材・オーナーインタビュー



2016/11/22

とっどりの元気づくり全体会議（第2回）



西部チームの動き～これまで～

「古民家」取材・オーナーインタビュー



2016/11/22

とっどりの元気づくり全体会議（第2回）



まず、西部圏域のすでに稼働している「古民家・空き家」を上手に利活用している施設を、ネットワークで結び、情報発信し、広く知ってもらう機会をつくります。



チラシ（情報誌）を作成し配布・配架

2016/11/22

22

とっどりの元気づくり全体会議（第2回）



◆チラシ（情報誌）

- マップ
- オーナー（実践者のインタビュー）
- 地域の特徴
- イベント、行事
- 基本情報 等

2016/11/22

23

とっどりの元気づくり全体会議（第2回）



更に・・・

実際に触れていただくために
「連携イベント」の企画、実施。

県西部圏域のこれまで、今、そしてこれから。。。



	2005年	2015年	2025年	2035年
計(人)	246,366	237,238 ▲3.7%	221,678 ▲6.5%	203,432 ▲8.2%
0~14歳	34,579	29,733 ▲14.0%	24,921 ▲16.2%	21,513 ▲13.6%
15~64歳 (A) (生産人口)	151,828	136,372 ▲10.2%	122,994 ▲9.8%	111,689 ▲18.1%
65歳~ 高齢者率	59,962 24.3%	71,177 30.0%	73,776 33.3%	70,229 34.5%
75歳~	30,427	37,408 +22.9%	44,272 +18.3%	45,044 +1.7%
85歳~(B)	7,990	13,662 +80.0%	16,309 +19.4%	20,400 +25.1%
A÷B	19人	10人	7.5人	5.4人

鳥取県のこれまで、今、そしてこれから。。。



	1990年	2000年	2010年	2020年	2030年
計(千人)	615.7	613.2	588.6 ▲4%	544.4	494.3 ▲16%
0~14歳	118.2	93.5	78.0 ▲34%	65.1	53.1 ▲31%
15~64歳 (A) (生産人口)	397.2	383.9	355.4 ▲10%	301.0	265.8 ▲25%
65歳~(B) 高齢者率	99.7 16.2%	134.9 22.0%	155.1 26.4%	178.2 32.7%	175.3 35.5%
A÷B	3.9人	2.8人	2.2人	1.6人	1.5人
75歳~			86.0	94.0 +9.3%	110.6 +17.6%
85歳~(C)			26.1	37.8 +44.8%	41.1 +8.7%
A÷C			13.6人	8.0人	6.4人

とっどりの元気づくり全体会議（第2回）

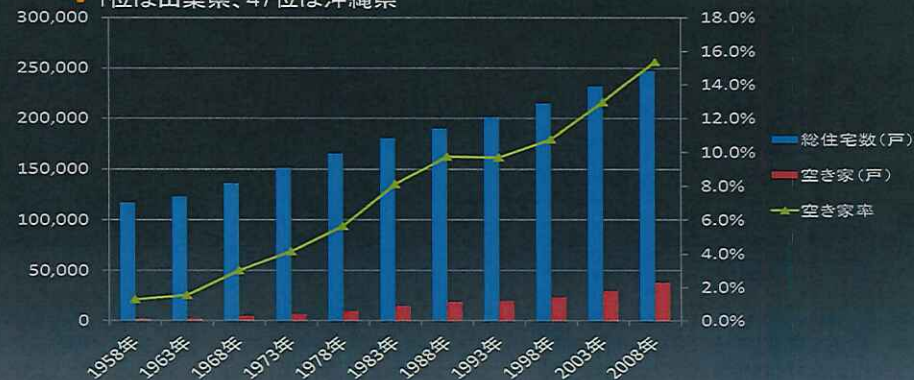


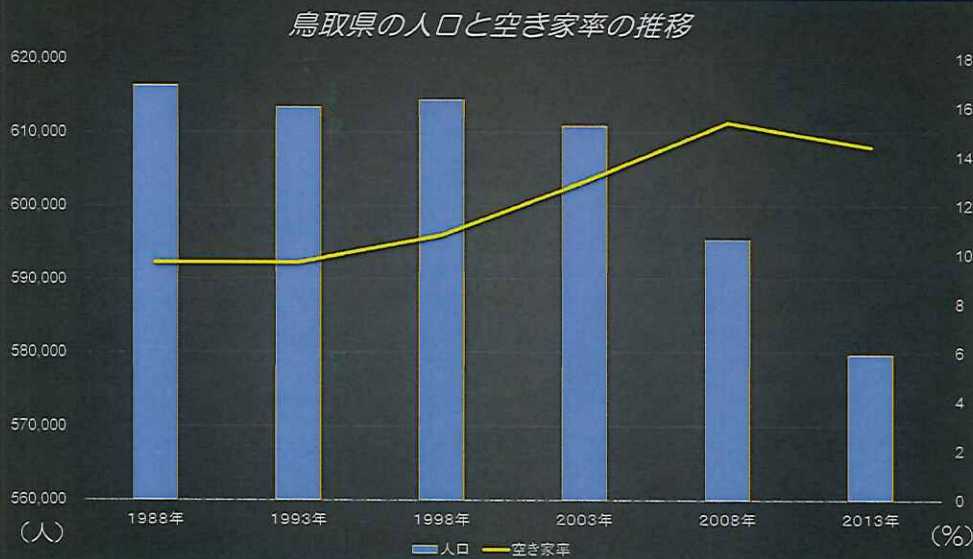
空き家の増加

2008年現在で

- 鳥取県の空き家率は全国で7番目に多い。
- 1位は山梨県、47位は沖縄県

平成20年住宅土地統計より作成





■ 空き家を放置することに弊害

- 景観の悪化
- ゴミなどの不法投棄
- 治安の悪化（放火、不法侵入など）
- 建物の倒壊（安全面の不安）



社会の変化：法律の制定

「空き家対策（特別措置）法」

【目的】

「適切な管理が行われていない空き家が、防災・衛生・景観等、住民の生活環境に深刻な影響を及ぼさないよう、命や身体、財産を守るとともに、併せて空き家の活用を促進する。」



国の動き



古民家生かして街おこし、政府が支援へ 菅長官が表明

「菅義偉官房長官は12日、古民家を活用して地域再生に取り組んでいる兵庫県篠山市を視察し、**古民家などを生かした地域作りを政府が積極的に支援していく考えを明らかにした。**地域に眠る観光資源を活用して、街おこしにつなげ、地方の雇用や訪日外国人の誘客につなげる狙いがある。

菅氏はこの日、築150年以上の古民家を宿泊施設やレストランに利用し、「限界集落」から再生した「集落丸山」などを視察した。視察後、菅氏は記者団に「**政府として方向性を作っていきたい**」と表明。**古民家などを使った地域再生の全国展開に向け、立ち上げ時の資金支援などに取り組む考えを示した。**

政府は菅氏を議長とする専門チームで、歴史的資源を観光に生かし、地域の再生や訪日外国人の観光に結びつける方策を検討しており、必要な規制緩和策などを来春にまとめる予定だ。



目指す将来のイメージ

- エリアを超えた交流の創出
（相乗効果／お互いの地域から学び合える関係）
- 人材育成
（ノウハウ／法令／運営能力 など）
- ツアーの開発、実施
- 自治体空き家バンクなどとの連携により、
移住・定住の促進



鳥取県で過ごす時間が
より**幸せな時間**となるように

チャレンジします。